

## わくわくするまちづくりを目指して



氏 名：梅澤 実央

入 社 年：2016年

出身学校：東京農業大学 造園科学科

所 属：仙台支店 まちづくり課

### ■現在の仕事内容

入社して約2年間は専ら計画分野の業務に携わっています。

現在は総合計画や都市計画マスタープランなどを担当しており、業務の中では特に都市の現況や課題の分析を行っています。

現況調査では、調査項目から都市の特徴や課題を分析するだけでなく、既に課題として認識されている事項がある場合は、その課題が浮き彫りになるような調査項目を追加するなど、計画全体の流れを不足なく説明するため、様々な視点をもって業務に取り組んでいます。

### ■仕事のやりがい・エピソード

IDECは、若手社員を対象としたジョブローテーションを実施しており、私自身も仙台支店を離れて居住を名古屋に移し、約半年間名古屋支店で勤務する機会がありました。

支店が異なれば、仕事の仕方や業務の進め方など様々で、複数の上司による指導のもと業務を経験することにより、視野が広がっただけでなく自身の目指すコンサルタント像もより明確なものとなりました。

また、名古屋支店では、優秀な行政担当者の方と業務をする機会をいただき、自身の知識不足、経験不足を強く実感しました。必死に勉強しながら業務に取り組む中、日々議論を重ねて考えや思いを共有し、行政担当者の方と二人三脚で計画づくりを行った経験は、自身の糧となっています。

### ■この会社に決めた理由

私は学生時代に日本各地を旅行し、賑わいを創出するイベントや仕組みづくりにより交流人口を拡大する都市がある一方、歴史資源が豊富で整備されているにも関わらず人が訪れない都市など、様々な都市の現状を見てきました。そこで、歩いて“わくわく”を感じたまちはよく印象に残っていることに気づき、“歩いて楽しく、人の心に残るまち”をつくる仕事に携われたらと思い、都市計画コンサルタントを志しました。

中でも IDEC は、都市計画を強みとしており、幅広くまちづくりに携われると感じたほか、面接担当者の人柄に惹かれたこともあり、入社を決めました。

また、後付けとなりますが、入社1年目はハワイ、2年目は沖縄、今年がグアムと毎年行われる社員旅行（必ず行われるとは限りませんが）は、入社して良かった理由のひとつになっています。

社員旅行では普段会う機会のない他支店の方と交流ができるほか、社内行事ではありますが、現地では自由行動が基本のため気楽に楽しむことができ、良いリフレッシュとなっています。

▼社員旅行では家族同士の交流も  
(みんなで映画をみています)



### ■学生へのメッセージ

日本の高齢化と同様に、IDEC という組織の中でも技術者の高齢化が進行している中、都市を取り巻く状況は常に変化し、都市計画コンサルはその変化を日々キャッチする能力が求められています。そのキャッチした変化をまちづくりに落とし込むことは大変むずかしいことではありますが、情報社会を生きる皆さんの力や勢いがまちづくりには必要だと思っています。新たな感性をもった皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。